

# 学校だより

伊豆市立熊坂小学校

2月号

令和2年度 学校教育目標『気づき 考え やりぬく子』

重点目標「すすんでやります 心をこめて」

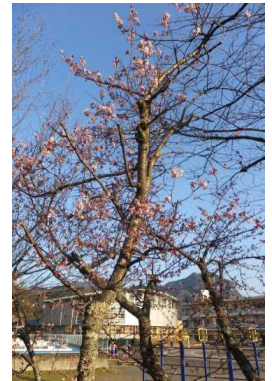
合い言葉「明るいあいさつ きれいな学校」

学校経営目標「楽しい学校づくり～子どもが主役の学校～」

文責 松下 八十二

2月は如月(きさらぎ)です。旧暦の2月はまだまだ寒さが残っており、衣(きぬ)を更に着る月であることから衣更着(きさらぎ)と言われるそうです。また、植物が芽生えることから萌揺月(きさゆらぎつき)とも呼ばれ、春を感じられるようになる月だそうです。周りを見渡してみると、

思いきり 枝はらわれし あわいより 伸びたる枝に 梅花一輪[玉井 清弘]  
と歌われるように、梅の花が咲き香りを漂わせています。また、校庭にある河津桜が一気に咲き始めメジロが花の蜜を集めに来ていました。寒さの中にも確実に春の訪れを感じさせてくれています。



3学期が始まったばかりかと思っていましたが、早くも半分が終わろうとしています。同時に、令和2年度もまとめと、次年度に向けての準備の段階に入ってきました。今年度はコロナウイルス感染症対策のために、多くの行事が中止または規模を縮小しての開催となりました。しかし、改めて行事が子どもたちにとってどのような効果があるかを見直すよいきっかけとなったことも確かです。それを踏まえ、来年度は従来に戻すのか、今年度行った形にするのかを含め検討中です。いずれにせよ、子どもたちにとって、効果的な教育課程の編成を目指し、全職員で検討をしています。

## 感謝の会

2月4日に、授業や行事等でお世話になっていた方々をお招きし、感謝の会を開催しました。今年度は、コミュニティスクールの活動が加わったため、26名と例年より多くの方に参加していただくことができました。子どもたちは、日頃より登下校の見守りをしてくれたり、授業や行事等に協力してくれたりした方々が、こんなにたくさんいることを改めて知る機会となりました。感謝の会では、この日のために子どもたちが準備してきたお礼の言葉と花束を贈りました。

感謝の会に参加された見守り隊の豊田様には、「子どもたちが、進んで元気なあいさつをしてくれるようになった。」というお話をいただきました。これも、活動を通して、子どもたちと顔見知りになったことによる成果だと思います。学校ではこれからも、「学校と地域が協力して子どもを育てる」「学校を核とした地域の活性化を図る」「子どもと地域をつなぐ」ことを目指していきたいと考えております。そのために、学校へ足を運んでいただける機会を今後も設けていきたいと考えていますので、ぜひ学校や子どもたちの様子を見に来ていただければと思います。また、今後とも変わらぬお力添えをよろしく申し上げます。



# 地域とともにある学校～コミュニティスクールの取り組み～

## <6年 仕事の話をする会 1月19日>



この日は、コミュニティスクール推進委員に依頼して来ていただいた地域の講師の方が6年生に仕事の話をしてくださいました。パン屋、ラーメン屋、銀行、農家、スポーツ店について、仕事の内容、向いている人、必要な資格や条件等について教えていただきました。「やる気さえあれば、いくつになっても頑張れる。一生懸命やることが大切」「この仕事で皆を元気にしたいと思った」「自分の仕事で綺麗な山も守っていきたい」等、仕事という視点に留まらず、生き方そのものについても触れる時間になりました。

学校では、「キャリア教育」として、自分のよさや得意なこと、立てた目標やその結果、今回のような仕事の話聞いて考えたこと等を書きため、ファイルに綴じています。そしてそのファイルは高校まで持ち上がることになっています。自分が何を大切にし、どのように生きていくか、様々な機会を通じて考えていきます。今回、講師を勤めてくださった方の中には、「家では仕事の話あまりしない」という方もいましたが、「自分たちが学校に行っている間に家の人はどのようなことをしているのか」それは仕事だけでなく、地域に暮らす一人として、家事労働を担う者として、考えていることや大切にしていること等を、ぜひ機会を見つけて子どもたちに話していただきたいと思います。中学3年生になり、急に「自分の進路」を問われて戸惑う子もいます。今から少しずつ、未来の自分について考えられるよう、ご協力をお願いします。



## セクシャル・ハラスメント調査について

子どもの性被害防止に向け、5・6年生に対してはセクシャル・ハラスメントのアンケートを行いました。ご家庭でも、子どもたちの話の中で下のような状況が見られた場合、校長または、教頭までご連絡ください。

☆「セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）」とは、相手を不快にさせる性的な発言や行為のことをさします。

例・みんなの前で、個人的な容姿や体のことを言われて、いやな気持ちになった。

- ・「女のくせに」とか、「男のくせに」など、性別で決めつけられて、いやな気持ちになった。
- ・道を歩いていたたり、友達と集まったりしているときに体をじろじろ見られて、いやな気持ちになった。
- ・体や頭をなでられて、いやな気持ちになった。
- ・携帯電話などを使い、いやらしい画像が、メールやラインで送られてきた。
- ・脚などを写真に撮られた。
- ・携帯電話などで、「二人きりで会ってみよう」などと誘われた。

## 「体罰」調査について

学校ではいかなる場合においても、肉体的苦痛を与える懲戒である体罰を行ってはならず、これに該当するような行き過ぎた行為がないよう戒めながら日々教育活動にあたっているところです。万が一、体罰を懸念されるような事例がありましたら、校長または、教頭までご連絡をお願いします。

## 3月の主な行事予定

	※1日(月)・2日(火)特別日課5時間
2日(火)	地区児童会・集団下校・1年生と新入生との交流会
8日(月)	父母と先生の会・新現運営委員会
11日(木)	リレー会(最終)
18日(木)	修了式(1～5年) 1～3年・6年:特別日課4時間 卒業式準備 4・5年:特別日課5時間
19日(金)	卒業証書授与式 5～6年参加 ノーメディアデー
20日(土)～	春休み 4月7日(水)始業式・入学式

